

# 「町民と語る会」報告書

開催日時	令和5年12月19日	午後4時00分～午後6時30分
団体等名	庄内たがわ農協	
開催場所	庄内たがわ農協新余目支所2階ホール	
出席議員	石川保、齋藤秀紀、吉宮茂、小野一晴、石川武利、加藤将展、上野幸美	
	五十嵐啓一、阿部利勝、スルタン ヌール、奥山康弘、伊藤和美	
参加人数	海藤喜久雄組合長、鈴木茂理事、川井利光理事、加藤智理事、他6人	
主な「質疑」「意見」「要望」「提言」など	<p>1 令和6年度庄内町農林予算編成に対する要請事項について</p> <p>ア 燃料高騰・生産資材価格高騰への対策</p> <p>イ 各種セーフティネットの加入拡大・促進に向けた対策</p> <p>ウ 農業用施設の長寿命化への支援</p> <p>エ 鳥獣害対策</p> <p>議会 アについては、12月定例会補正予算令和5年度物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金事業で、農業資材等物価高騰対策支援事業ということで、生産者に対して、主食用米等の作付面積10aあたり1,000円を支給することとしている。</p> <p>議会 エについては、山と里の境の栗や柿等の木を伐採するなど、民家や畑を隔離し人工的バリアを張るなどはどうか。その際センサーやモニターの設置が効果的と要望した。</p> <p>農協 地域農業の課題への対策は、行政とのタイアップが必要であり今後ともよろしくお願いしたい。</p> <p>2 「地域の概況」「農業振興策・担い手対策」「営農課関連の状況や課題」について</p> <p>議会 立谷沢地区の電気柵は、効果を上げるために集落で連携して、設置範囲を拡大してはどうか。</p> <p>農協 効果的に電気柵を使うためには地域の協力が不可欠と思う。</p>	

庄内町議会議長 殿

令和6年2月15日

庄内町議会「町民と語る会」実施要領の規定により提出します。

令和5年度町民と語る会

班長 加藤 将展 \_\_\_\_\_

書記 上野 幸美 \_\_\_\_\_

# 「町民と語る会」報告書(2号様式)

主な「質疑」「意見」「要望」「提言」など	議会 3点質問。
	1. 新余目支所内のカントリー施設の状況を教えて欲しい。 2. 農業振興策では、「各関係機関と連携を十分に取り」とあるが関係機関とはどこか。 3. 経営相談に来る農家の規模はどうか。
	農協 1. カントリー施設は東部と西部の2基ある。2. 行政と土地改良区等となる。3. 農家規模に関係なく、その年の収穫量・販売量等において個々の農家の資金繰りについてである。
	議会 面積規模は所得に影響があるということで、小規模経営は、経費が掛かるが転作に取り組み、また兼業という選択肢もある。大規模稲作経営は、稲作以外の選択肢が狭まる。規模拡大がかえって足かせにならないか、所得に関する指導を徹底する必要があるのではないか。小規模経営家族経営も大事であり、また、大規模経営に関しては厳しくチェック・指導して地域計画策定にあたってほしい。
	農協 経営体の選択になるが、地域計画が大事になると考える。
	3 新余目支所の事務所移転に関する事項について
	農協 現在庄内たがわ農協には8支所あるが、老朽化等で支所の再編を進めている。
	新余目支所は、老朽化による漏水、電気系統の更新等経費が増加しているため、支所を移転し、現施設の処分を検討している。移転場所としては、廻館のグリーンコーナー庄内町店を改装し、購入予定である隣接の土地に2階建ての休憩室や会議室を増築し北部支所(仮称)としたい。令和6年2月の臨時総代会で承認を得て、事務所の部分については、令和6年7月の完成予定であり、増築部分については、令和6年12月に完成を予定している。また、令和6年7月には新余目支所を移転し、その後、令和7年2月には隣接施設に立川支所を移転し支所統合し北部支所としたい。
	新余目支所の建物等の売却に関しては、以前から行政とJAとの付き合いのある庄内町との関係から最初に声をかけるべきと考えている。源泉、建物は町に持ってもらえたらありがたいが、町が購入できない場合、源泉については事業者と話し合ってもらいたい。
	議会 以前町湯駐車場は相場に基づいて売却ときいているが、理事会などで話し合い庄内町と取引等話し合うわけだがしっかり話し合ってもらいたい。
農協 貴重な意見を頂いた、慎重に進めていきたい。	
議会 跡地について、解体費はどのくらいかかるのか、支所の再編等多額のお金がかかることになるが、どのような売買内容になるのか。	
農協 建物も一緒かそれとも解体して更地で売却かは、相手方との相談である。庄内町には、優先順位1番でお願いできればと考えている。	
議会 庄内たがわの組合長も変わったわけだが、町には伝えているのか。今のことを町長に伝えて欲しい。	
農協 私たちの意向は町長、副町長に伝えている。	
議会 令和7年までには支所の再編完了の計画だが、跡地等売却金等財	

## 「町民と語る会」報告書(2号様式)

源と考えるなど交渉のタイムリミットなどはどうか。

農協 支所を早く移転したいと考えているが、跡地の処分については別に考えている。

議会 先に行われた説明会での組合員の反応はどうか。

農協 11月14日の説明会では、支所の再編については前回説明した内容でもあり、今回の提案について反対意見はほぼなく、これまでの進め方に対する意見であった。跡地利用については、組合長と同様の説明をさせて頂いた。立川地区の地域性があるなかでは、概ねの方に了解して頂いた。

議会 農協の再編については、農協・組合員の判断と考える。また、町湯と農協の関係は、話は伝えたということであるが、現時点で何も動いていない。跡地の利活用も議会全体で考えていかなければならない。11月14日の説明会では、支所跡地の交渉については話せないということであったが、町と話していることは大きな前進と考える。

農協 支所跡地に興味を持っていただいている個人企業はあるが、待ってもらい、まずは、優先順位1番は町と考えている。

議会 町湯の源泉を使わせてもらうということで町は町湯を建てた。農協でやっていた温泉を町が引き継いだという考えはあるか。

農協 確かにその時点ではその思いはあるのだと思うが、経済事業でやっているの理解してほしい。